

一般社団法人

獨協大学同窓会

社員総会資料

日 時 平成29年11月18日(土)
午後1時30分～午後3時30分
会 場 獨協大学 中央棟3階大会議室

次 第

1. 開会

2. 会長挨拶

3. 議題

決議事項

- (1) 平成29年9月期事業報告承認の件
- (2) 平成29年9月期決算書類承認の件
- (3) 定款の変更について
- ・ 会員制度改革：現役生の準会員の位置づけの件

報告事項

- (1) 支部代表者の変更について
- (2) 理事の辞任について
- (3) 代議員の辞任について
- (4) 平成30年9月期事業計画について
- (5) 平成30年9月期予算について
- (6) 平成30年9月期奨学金特別会計予算について
- (7) 平成30年9月期縦柳会特別会計予算について
- (8) 株式会社デュオの第32期決算について
- (9) 定期的活動について
- (10) 委員会活動報告について
- (11) 代議員議案要請について(検討状況報告)

4. 閉会

決 議 事 項

(1) 平成29年9月期事業報告承認の件

(平成28年10月1日より平成29年9月30日まで)

1. 特記事項

- (1) 平成28年11月6日(日) ホームカミングデーを獨協大学と共催
- (2) 平成28年11月25日(金) 第7回ワークショップを開催(キャリアセンター後援)
ゲスト:自動車メーカー役員秘書、通訳・翻訳家 林 啓子氏(88年独語卒)
- (3) 平成29年1月29日(日) 同窓会公式YouTubeチャンネルを開設
- (4) 平成29年2月26日(日) 東京マラソン2017をサポート
- (5) 岩手県支部が20周年記念講演会を岩手県立不來方高校にて開催
- (6) 平成29年6月3日(土) 同窓会50周年オープニングイベント
「生まれかわったキャンパスを歩こう!創造祭を体験しよう!」を開催
- (7) 平成29年6月27日(火) 第8回ワークショップを開催(キャリアセンター後援)
ゲスト:株式会社リクルート住まいカンパニー、株式会社Izul(イズル)代表取締役
中田 潤一氏(08年法律卒)

2. 定期的な活動

- | | | |
|----------|-----|--|
| 平成28年10月 | 9日 | 全国高校生英語プレゼンテーションコンテストに協賛 |
| | 15日 | 獨協大学父母の主催 父母懇談会(於:獨協大学)に出席 |
| | 21日 | 理事会 |
| | 22日 | 福島県支部総会(於:郡山市「郡山ビューホテルアネックス」) |
| | 24日 | 同窓会報123号発行 |
| | 29日 | 長野県支部総会(於:松本市「ホテルブエナビスタ」) |
| 11月 | 5日 | 全国支部代表者会議(11月5日、6日の2日間開催) |
| | 6日 | 獨協大学とホームカミングデーを共催 |
| | 8日 | 理事会 |
| | 13日 | 第48回天野杯争奪学生競技ダンス対抗戦に協賛
富山県支部総会(於:富山市「富山電気ビルディング」) |
| | 19日 | 一般社団法人獨協大学同窓会第6回社員総会 |
| 12月 | 3日 | 石川県支部総会(於:金沢市「喜乃屋」) |

- 平成29年 1月
- 3日 秋田県支部総会（於：秋田市「アキタパークホテル」）
 - 6日 理事会
 - 10日 獨協大学父母の会主催 父母懇談会に出席（於：那覇市）に出席
第47回天野杯ドイツ語弁論大会に協賛
 - 11日 第51回天野杯全日本大学生英語弁論大会に協賛
- 2月
- 8日 奨学生交流会
 - 20日 理事会
 - 28日 茨城県支部総会（於：水戸市「ホテル テラス ザ・ガーデン水戸」）
九州支部総会（於：福岡市「博多料亭 稚加榮」）
 - 29日 獨協大学同窓会公式 YouTube チャンネルを開設
Dokkyo Alumni News VOL.1 を公開
 - 8日 学友会活動奨励賞授与式に出席
体育会クラブに所澤賞・奨励賞を授与
 - 11日 米国西海岸支部総会（於：トーランス市「HACHI」）
 - 14日 理事会
 - 18日 東海支部総会（於：名古屋市「サイプレスガーデンホテル」）
 - 25日 栃木県支部総会（於：宇都宮市「栃木県総合文化センター」）
 - 26日 近畿支部総会（於：大阪市「ハートンホテル西梅田」）
東京マラソン2017を応援
- 3月
- 2日 Dokkyo Alumni News VOL.2 を公開
 - 4日 岩手県支部20周年記念講演会（於：岩手県立不来方高校）
 - 11日 Dokkyo Alumni News VOL.3 を公開
 - 20日 獨協大学第49回卒業式
 - 16日 フランス支部が同窓会を開催（於：パリ市「Restaurant」）
 - 21日 理事会
 - 27日 Dokkyo Alumni News VOL.5 を公開
- 4月
- 1日 獨協大学第53回入学式
東武鉄道の松原団地駅が「獨協大学前<草加松原>」に改称
 - 5日 Dokkyo Alumni News VOL.6 を公開
 - 12日 Dokkyo Alumni News VOL.7 を公開
- 5月
- 1日 同窓会報124号発行
 - 13日 山形県支部総会（於：鶴岡市「湯野浜温泉 亀や旅館」）
 - 16日 Dokkyo Alumni News VOL.8 を公開
 - 23日 理事会

- 6月
- 3日 同窓会50周年オープニングイベントを開催
奨学生認定式
- 5日 米国西海岸支部が南加大学同窓会対抗ゴルフトーナメントに出場
(於：ラハブラ市「Westridge Gold Club」)
- 7日 獨協大学・獨協大学連絡会
- 11日 千葉県支部総会 (於：千葉市「オークラ千葉ホテル」)
- 18日 臨時社員総会
- 21日 理事会
- 24日 山陰支部総会 (於：松江市「桃仙閣」)
- 27日 第8回ワークショップを開催 (キャリアセンター後援)
- 7月
- 1日 埼玉県支部総会 (於：獨協大学)
Dokkyo Alumni News VOL.9を公開
- 8日 福島県支部主催 キャンパスツアー
- 13日 Dokkyo Alumni News VOL.10を公開
- 16日 北海道支部総会 (於：札幌市「ホテルオークラ札幌」)
富山県支部総会 (於：富山市「富山電気ビルディング」)
- 29日 四国支部総会 (於：高知市「JRホテルクレメント高松」)
- 8月
- 1日 全国高校生ドイツ語スピーチコンテストに協賛
- 9日 Dokkyo Alumni News VOL.11を公開
- 12日 ドイツ支部が同窓会を開催 (於：ロートガウ市)
- 13日 徳島県支部 (於：徳島市「ホテルサンシャイン徳島アネックス」)
- 31日 Dokkyo Alumni News VOL.12を公開
- 9月
- 2日 青森県支部総会 (於：八戸市「酒菜屋」)
- 2日 岩手県支部総会 (於：北上市「ホテルシティプラザ北上」)
- 2日 山梨県支部総会 (於：甲府市「岡島ローヤル会館」)
- 14日 Dokkyo Alumni News VOL.13を公開
- 15日 理事会
- 16日 山陽支部総会 (於：広島市「かなわ」)
- 30日 宮城県支部総会 (於：仙台市「ガルブダウンカフェ」)

収支計算書

平成28年10月1日～平成29年9月30日

(単位：円)

【収入の部】

会費収入	63,890,212
金融収入	208,926
その他収入	100,721
アルバム機材積立金戻入	18,652
会員変動準備金戻入	3,367,257
奨学金準備金戻入	1,000,000
50周年事業寄付金収入	11,267,540
収入の部合計	<u>79,853,308</u>

【支出の部】

業務委託費	16,200,000
会報編集費	9,260,011
IT関係費	1,494,936
支部関係活動費	6,342,175
支部代表者関係費	1,301,893
事務局関係費	4,377,439
名簿管理費	1,169,984
大学学園関係費	587,997
学術支援金	120,000
アルバム経費	14,498,974
企画費	5,166,780
役員関係費	6,270,967
縦柳会運営委員会	794,612
奨学金特別会計繰入	1,000,000
50周年事業寄付金繰入	11,267,540
支出の部合計	<u>79,853,308</u>
繰越剰余金	<u>0</u>

1. 奨学金特別会計貸借対照表

平成29年9月30日

(単位：円)

資産の部		負債の部	
現金・預金(注1)	円 13,304,857	未払金	円 750,000
		資本の部	
		次期繰越金	12,554,857
資産合計	13,304,857	負債・資本合計	13,304,857

(注1)

埼玉りそな銀行 松原支店(普通預金) 8,292,067 円

埼玉りそな銀行 松原支店(定期預金) 5,000,000 円

郵便振替 12,790 円

奨学金特別会計収支計算書

平成28年10月1日～平成29年9月30日

(単位：円)

【収入の部】

寄付金収入 1,423,500
 一般会計からの受入金 1,000,000
 受取利息 1,126

収入の部合計 2,424,626

【支出の部】

奨学金給付額 1,650,000
 事務経費 24,615

支出の部合計 1,674,615

差引 750,011

基本金 11,804,846

次期繰越金 12,554,857

2. 縦柳会特別会計貸借対照表

平成29年9月30日

(単位：円)

資産の部		負債の部	
現金・預金(注1)	円 4,945,395		円 0
		資本の部	
		次期繰越金	4,945,395
資産合計	4,945,395	負債・資本合計	4,945,395

(注1)

埼玉りそな銀行 松原支店(普通預金) 945,395 円

埼玉りそな銀行 松原支店(定期預金) 4,000,000 円

縦柳会特別会計収支計算書

平成28年10月1日～平成29年9月30日

(単位：円)

【収入の部】	
受取利息	1,066
収入の部合計	1,066
【支出の部】	
所澤賞	50,000
奨励賞	60,000
盾	15,989
事務経費	864
支出の部合計	126,853
差引	△125,787
元入金	5,071,182
次期繰越金	4,945,395

監査報告書






一般社団法人獨協大学同窓会

会 長 須藤 明弘 様

私達、監事は、一般社団法人獨協大学同窓会の平成28年10月1日
日から平成29年9月30日までの決算書類（奨学金特別会計、桜柳会
特別会計 を含む）を監査の結果、適正に表示しているものと認め
ます。

平成29年11月8日

一般社団法人獨協大学同窓会

監事 山口 藤 賢 雄 
監事 北村 充 孝 
監事 加藤 実 
監事 森田 純 二 
監事 山下 英 雄 

第50期(自平成28年10月1日 至平成29年9月30日)対予算比収支決算書

一般社団法人 獨協大学同窓会

(単位：千円，%)

	項番	科 目	予 算 (a)	決 算 (b)	予 算 比	
					差 引 (b) - (a)	比 率 (b) / (a)
収 入 の 部	1	会費収入	40,350	42,990	2,640	106.54
	2	初年度受入金	20,900	20,900	0	100.00
	3	受取利息	150	208	58	138.67
	4	雑収入	150	100	-50	66.67
	5	アルバム機材購入積立金戻入	513	18	-495	3.51
	6	会員変動準備金戻入	—	3,367	—	—
	7	50周年事業積立金戻入	3,000	0	-3,000	0.00
	8	奨学金準備金戻入	1,000	1,000	0	100.00
	9	50周年事業寄付金収入	—	11,267	—	—
合 計			66,063	79,853	13,790	
支 出 の 部	1	業務委託費	16,200	16,200	0	100.00
	2	会報編集費	9,150	9,260	110	101.20
	3	IT関係費	1,800	1,494	-306	83.00
	4	支部関係活動費	6,920	6,342	-578	91.65
	5	支部代表者関係費	1,200	1,301	101	—
	6	事務局関係費	4,520	4,377	-143	96.84
	7	名簿管理費	1,350	1,169	-181	86.59
	8	大学学園関係費用	610	587	-23	96.23
	9	学術支援金	120	120	0	100.00
	10	アルバム経費	15,104	14,498	-606	95.99
	11	企画費	6,150	5,166	-984	84.00
	12	役員関係費用	6,293	6,270	-23	99.63
	13	縦柳会運営委員会	800	794	-6	99.25
	14	奨学金特別会計繰入	1,000	1,000	0	100.00
	15	総務委員会	80	0	-80	0.00
	16	50周年事業寄付金繰入	—	11,267	—	—
合 計			71,297	79,853	8,556	
収支差額			-5,234	0	5,234	

(注) 各科目の千円未満の端数を切り捨て、比率は小数点第3位を四捨五入

(3) 定款変更について：『会員制度改革：現役生の準会員への位置づけの件』

・獨協大学の学部¹に所属する学生(以下『学部生』と言う)は、入学時に同窓会費の一部を納めているが、同窓会においては、徴収の根拠となる規定の裏付けが無い状況にある。

今回、定款において学部生を『準会員』の身分に位置づけることにより、学部生を会員として位置づけるとともに卒業アルバムの配布等各種のサービス提供の恩恵を受けるとの事実と整合性をもことになる。

一般社団法人獨協大学同窓会の定款の一部改正について（案）

1. 改正趣旨

- (1) 獨協大学の学部¹に所属する学生（以下「学部生」という）は入学すると同時に同窓会費の一部（1万円）を実質強制的に納めさせられている実態があるが、徴収する側の同窓会においては、徴収の根拠となる規程上の裏付けがないというのが現状である。
- (2) 本来ならば大学による代理徴収が始まったときに同窓会費の一部を徴収できる根拠のあることを成文化しておかなくてはならなかったと考えられるが、そのまま放置し、規程上の担保も無しに会費を徴収するという実態だけが先行してきていた。
- (3) そこで、これを是正するため、学部生を定款で「準会員」という身分に位置づける。
- (4) こうすることにより、同窓会の将来を担う学部生を正会員として位置づけ、併せて、卒業アルバムの配付、ぶっくぎゃらりい DUO による書籍のオール 1 割引、各種損害保険サービスの提供等の恩恵を受けている事実と準会員という身分とが整合性をもつこととなる。

2. 改正事項

- (1) 定款第 2 章（会員の資格）第 6 条に、学部生を「準会員」とすることを追加する。
- (2) 「準」会員の導入に伴い、これまでの「会員」を「正会員」とする。（定款すべての関連箇所）

3. 改正年月日

2017 年 11 月 18 日（定時社員総会と同日）

新旧対照表

新	旧
<p>第 6 条 当法人の<u>正</u>会員となる資格を有する者は獨協大学を卒業又は大学院、専攻科を修了した者とする。</p> <p>2 前項の要件に欠ける場合であっても、社員総会の承認を得た者は<u>正</u>会員とする。 この場合において承認の対象となり得る者は、本学に在籍したことの在る者とする。</p> <p>3 獨協大学の教職員及び教職員 OB を会友とすることができる。</p> <p><u>4 獨協大学の学部¹に所属する学生は準会員とする。</u></p>	<p>第 6 条 当法人の<u>会</u>員となる資格を有する者は獨協大学を卒業又は大学院、専攻科を修了した者とする。</p> <p>2 前項の要件に欠ける場合であっても、社員総会の承認を得た者は<u>会</u>員とする。 この場合において承認の対象となり得る者は、本学に在籍したことの在る者とする。</p> <p>3 獨協大学の教職員及び教職員 OB を会友とすることができる</p>

報告事項

(1) 支部代表者の変更について

支部名	支部代表者	前支部代表者
栃木県支部	おおつか ひろし 大塚 寛 (74年経営卒)	さいとう こうぞう 齋藤 高藏 (73年法律卒)
福島県支部	さとう かずお 佐藤 和雄 (82年法律卒)	ほし いつろう 星 逸朗 (73年経営卒)

(注) 上記変更案に関しては、各支部内で承認済み。

(2) 理事の辞任について

理事氏名	おおむら たかやす 大村 貴康	平成29年11月 1日辞任
------	--------------------	---------------

(3) 代議員の辞任について

代議員氏名	ごとう だいすけ 後藤 大輔	平成29年6月15日辞任
-------	-------------------	--------------

(4) 平成30年9月期事業計画について

(平成29年10月1日より平成30年9月30日まで)

同窓会の基本理念

獨協大学同窓会は、不偏不党、上下左右の垣根を越えて 会員同士の気品ある交流を行い、互いに研鑽し、社会に貢献し、母校の持続的な発展を応援する組織である。

- 1, 活動の目的は、会員満足度の向上と母校のブランド価値向上である。
- 2, 温故知新、従来の方が一番良いとは限らない。
変えてはいけないものはそのままに。
時代の変化、AI、IOT、グローバル化、知識基盤社会の到来等の環境の変化で変えなくてはならないものを見極めて大胆に変えていく。

事業計画推進

- 1, 在るべき将来像を見据えて、財政の健全化安定収入、ワイズスペンディング、チェック機能の強化、PDCA サイクル同窓会活動の選択と集中
- 2, 奨学金、寄付金の増額
- 3, 会員サービスの向上 = 会員数の拡大策、若年層、女性の参加者を募る
- 4, 就職、再就職支援 ワークショップの充実
- 5, 生涯学習応援

(5) 平成30年9月期予算について

(参考資料)

(単位：千円)

収入の部

		50期(29.9期)		51期 (30.9期)	増減
		予算	実績(a)	予算(b)	(b)-(a)
1	会費収入	40,350	42,990	41,970	-1,020
2	初年度受入金	20,900	20,900	21,550	650
3	受取利息	150	208	150	-58
4	雑収入	150	100	100	0
5	アルバム機材積立金戻入	513	18	-	-
6	会員変動準備金戻入	-	3,367	-	-
7	50周年事業積立金戻入	3,000	0	8,000	8,000
8	奨学金準備金戻入	1,000	1,000	1,000	0
9	50周年事業寄付金収入	-	11,267	500	-10,767
合 計		66,063	79,853	73,270	-6,583

支出の部

		50期(29.9期)		51期 (30.9期)	増減
		予算	実績(a)	予算(b)	(b)-(a)
1	業務委託費	16,200	16,200	14,250	-1,950
2	会報編集費	9,150	9,260	9,220	-40
3	IT関係費	1,800	1,494	1,300	-194
4	支部関係活動費	6,920	6,342	6,880	538
5	支部代表者関係費	1,200	1,301	1,450	149
6	事務局関係費	4,520	4,377	4,520	143
7	名簿管理費	1,350	1,169	1,350	181
8	大学学園関係費	610	587	610	23
9	学術支援金	120	120	120	0
10	アルバム経費	15,104	14,498	13,523	-975
11	企画費	6,150	5,166	11,970	6,804
12	役員関係費	6,293	6,270	7,997	1,727
13	権柳会運営委員会	800	794	1,000	206
14	奨学金特別会計繰入	1,000	1,000	1,000	0
15	総務委員会	80	0	80	80
16	50周年事業寄付金繰入	-	11,267	-	-
合 計		71,297	79,853	75,270	-4,583
収支差額		-5,234	0	-2,000	-2,000

(注) 各科目の千円未満の端数を切り捨て

(6) 平成30年9月期奨学金特別会計予算について

奨学金特別会計予算
(平29.10.1～平30.9.30)

(単位:円)

勘定科目		29.9期予算額	29.9期実績	30.9期予算額	29.9期実績比
収入の部	寄付金収入	700,000	1,423,500	1,000,000	-423,500
	一般会計からの受入金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0
	受取利息	800	1,126	500	-626
	計	1,700,800	2,424,626	2,000,500	-424,126
支出の部	奨学金給付額(注1)	1,800,000	1,650,000	1,800,000	150,000
	事務経費	40,000	24,615	40,000	15,385
	印刷経費	0	0	0	0
	計	1,840,000	1,674,615	1,840,000	165,385
収支差額		-139,200	750,011	160,500	-589,511

奨学金給付額:

30.9期予算 一般奨学生 月額25千円×12ヶ月×3学部×2名(注1)

30.9期経費予算

事務経費 通信費・振込手数料等40千円

(7) 平成30年9月期縦柳会特別会計予算について

縦柳会特別会計予算
(平29.10.1～平30.9.30)

(単位:円)

勘定科目		29.9期予算額	29.9期実績	30.9期予算額	29.9期実績比
収入の部	寄付金収入	0	0	0	0
	受取利息	500	1,066	400	-666
	計	500	1,066	400	-666
支出の部	支払手数料	1,000	864	1,000	136
	学生活動助成金	130,000	125,989	130,000	4,011
	計	131,000	126,853	131,000	4,147
収支差額		-130,500	-125,787	-130,600	-4,813

30.9期経費予算

所澤賞50千円、奨励賞30千円×2件、盾代等20千円

(8) 株式会社デュオの第32期決算について

(参 考)

損益計算書 (平成29.9期・平成28.9期比)

株式会社 デュオ

	平29.9期 (a)		平28.9期 (b)		比較	
	金額	率	金額	率	(a) - (b)	(a) / (b)
	千円	%	千円	%	千円	%
売上高	52,283	100.00	49,146	100.00	3,137	106.38
商品売上	1,505	2.88	1,309	2.66	196	114.90
出版物売上	1,545	2.95	1,039	2.11	506	148.68
保険手数料収入	10,671	20.41	9,408	19.14	1,263	113.43
コピー売上	216	0.41	289	0.59	-73	74.77
書籍取次収入	4,767	9.12	4,670	9.50	97	102.08
取次手数料収入	8,313	15.90	8,605	17.51	-292	96.61
不動産取次収入	2,166	4.14	726	1.48	1,440	298.38
旅行部門収入	3,000	5.74	3,000	6.10	0	100.00
コンビニ収入	5,100	9.75	5,100	10.38	0	100.00
業務受託収入	15,000	28.69	15,000	30.52	0	100.00
売上原価	4,144	7.93	3,676	7.48	469	112.74
売上総利益	48,139	92.07	45,470	92.52	2,668	105.87
販売及び一般管理費	43,990	84.14	42,585	86.65	1,406	103.30
営業利益	4,148	7.93	2,885	5.87	1,263	143.78
営業外収益	407	0.78	323	0.66	83	125.94
営業外費用	0	0.00	0	-	-	-
経常利益	4,555	8.71	3,208	6.53	1,346	141.98
特別損失	-	-	-	-	-	-
税引前当期利益	4,555	8.71	3,208	6.53	1,346	141.98
法人税等	180	0.34	180	0.37	0	100.00
当期利益	4,375	8.37	3,028	6.16	1,346	-

(注) 費目ごとの千円未満四捨五入、比率は小数点第3位を四捨五入

(9) 定期的活動について

平成29年10月	1日	同窓会報125号発行
	8日	全国高校生英語プレゼンテーションコンテストに協賛 第52回天野杯全日本大学生英語弁論大会に協賛
	12日	理事会
	21日	栃木県支部総会（於：宇都宮市「栃木県総合文化センター」）
	22日	福井県支部総会（於：福井市「八兆屋 福井駅店」）
	28日	福島県支部総会（於：郡山市「郡山ビューホテルアネックス」）
	29日	第49回天野杯学生競技ダンス大会に協賛
11月	3日	全国支部代表者会議
	4日	同窓会50周年記念ホームカミングデーを獨協大学と共催
	10日	理事会
	18日	一般社団法人獨協大学同窓会第7回社員総会
	19日	獨協大学父母の会主催 父母懇談会に出席（於：福岡市）に出席
	25日	石川県支部総会（於：金沢市「大漁居酒屋 まぐろがんち」）
12月	2日	秋田県支部総会（於：秋田市「アキタパークホテル」）
	9日	第48回天野杯ドイツ語弁論大会に協賛
平成30年	1月	27日 茨城県支部総会（於：つくば市「ホテルグランド東雲」）

(注) 各支部総会は開催日の決定したもののみを掲載した。

※理事会の開催日程等は原則毎月の第3火曜日といたします。
東京文化会館の休館日と重なる際は変更いたします。

(10) 委員会活動報告について

同窓会委員会活動表添付

(11) 代議員議案要請について(検討状況報告)

① 議題 定款の変更

議案 定款一部変更と追加の件

- I. 定款第4章 社員総会（召集等）第 14 条（8）項追加の件
- II. 定款第4章 社員総会（権限）第 15 条（4）項追加事項の件
- III. 定款第4章 社員総会（権限）第 15 条（13）項変更並びに（14）項追加の件
- IV. 定款第 10 章 計算（事業計画及び収支予算）第 41 条変更の件

2017年9月25日

一般社団法人獨協大学同窓会会長 須藤明弘 様

獨協大学同窓会代議員 飯塚 勝久

平素より同窓会活動に対するご尽力を感謝致します。
今般、2017年11月開催予定の社員総会におき、以下の点について協議お取扱い頂きたく本書面を提出致します。
ご多忙のなか、恐縮ではありますがよろしくお取り計らいの程お願い致します。

議題 定款の変更

議案 定款一部変更と追加の件

- I 定款 第4章 社員総会（召集等）第14条（8）項追加の件
- II 定款 第4章 社員総会（権限）第15条（4）項追加事項の件
- III 定款 第4章 社員総会（権限）第15条（13）項 変更並びに（14）項追加の件
- iv 定款第10章 計算（事業計画及び収支予算）第41条変更の件

I 定款 第4章 社員総会（召集等）第14条（8）項追加の件

同窓会員の同窓会への関心を促し、同窓会組織を肌で感じてもらうために、また、一部の会員から総会への傍聴を希望したいという要望にこたえるため以下の事項を追加することによって当法人会員の社員総会への傍聴（発言権、決議権は持たない）見学許可の協議をして頂きたくお願い致します。

追加条項

（8）項 当法人会員は社員総会並びに臨時社員総会への傍聴をすることができる。但しその場合当法人社員以外は発言権、決議権を行使することは出来ない。

II 定款 第4章 社員総会（権限）第15条（4）項追加事項の件

「役員報酬等の額及び規定」の項目について、同窓会という性質上公平な立場を維持していく必要がある事を鑑み、同規定の後に下記の追加条文を付け加えることの協議をして頂きたくお願い致します。

（4）項 役員報酬等の額及び規定並びに当法人の社員が勤務する関連子会社での報酬の額及び規定についての是非を提議、議決することが出来る。

III 第4章 社員総会（権限）第15条（13）項の変更並びに（14）項追加の件

最高議決機関としての社員総会の権限を明確かつ適正な決議を実行できる様にする為、今回の社員総会にて15条（13）項の一部変更並びに（14）項の追加について下記の内容について協議をして頂きたくお願い致します。

1・（13）項変更の件

変更前 旧項目

(権限) 第 15 条 社員総会は、当法人の最高議決機関として、次の事項について決議する。
(18) 全各号に定めるもののほか、法により社員総会の権限とされる事項及びこの定款で定めた事項

変更後 新項目

(権限) 第 16 条 (13) 全各号に定められるもののほか、法により社員総会の権限とされる事項及び当法人の組織、運営、管理そのほか当法人に関する一切の事項について提議及び議決を行うことができる。

2・(14) 項追加の件

各種規定の改廃について提議及び議決を行うことが出来る。

iv 定款 第 10 章 計算 (事業計画及び収支予算) 第 41 条

事業計画及びこれに伴う収支予算は、会長が、編成し、理事会で決議する。

事業計画及びこれに伴う収支予算は、会長が、編成し、理事会で決議し、社員総会の承認を得る。
以上、上記の議案について社員総会にて協議、承認決議をして頂きたくお願い致します。

社員総会協議事項のお願い

I・同窓会財務状況シュミレーション作成のお願い。

先般頂いた理事会議事録にて同窓会財政が逼迫していることが報告され各委員会にては、各々の裁量にて経費削減に努めているように見受けられますが、このままいくと何時の時点から財政破綻をするのか、代議員達に示し頂きたくお願い致します。

II・同窓会財政危機の原因究明とその対策のお願い。

同窓会財政は 4 年前までは黒字であったが、この 4 年間で赤字になってしまっていることが理事会にて報告されていますが、具体的な赤字原因の究明が必要かと考えられます。 どうしてこのような事態に陥ったのか、なぜそれを止められなかったのかを検証する必要があると考えられます。この件に関する検証部会を監事、代議員の有志を中心に期間限定 (次の社員総会迄) で設置し、検証していくことを提案したいと思います。以下に検証項目事案をあげてみましたので、今般社員総会にて協議の程 宜しくお願い致します。

1・株式会社デュオの取締役選任について

誰がどうやって選任してきたのか。 選任基準を明白にしなくて良いのか。

旧業務執行理事だけで選任されてきたのか。 理事会で選任され理事会承認されていたのか。

デュオ経営委員会で協議され決議されてきたのか。 デュオ役員に同窓会理事が就任して、

役員報酬を得ていたということとは、明白であるがこのようなことが何故まかり通ったのか。

社員総会では何故 役員選任に対しての是非が問われなかったのか。

前会長はデュオと同窓会は関係ないと、代議員達に言っていたがその詭弁はもう既に通らなくなっている。 同窓会としても積極的にデュオについて協議する必要があるのではないか。

2・㈱デユオ役員報酬について

何故 同窓会長兼㈱デユオ取締役社長、同窓会専務理事兼㈱デユオ取締役の二人で決められてきたのか。 デユオ経営委員会で協議されなかったのか。理事会で協議されなかったのか。同窓会社員総会で何故明らかにされてこなかったのか。役員報酬の額は適正であったのか。

3・㈱デユオへの業務委託費について

同窓会からデユオへの業務委託費は適正なのか。
業務委託費が途中から増額されている根拠は何か。
㈱デユオの経営体質が業務委託費という名で、同窓会に負担をかけてきたのではないのか。

4・同窓会財政が困窮している原因について。

4年前までは財政的に問題がなかったのがこの4年間で、なぜ財政が圧迫されてきたのか。会員変動準備金の取り崩しや同窓会における過大な支出についての調査と検証が必要ではないか。

具体的な経費節減案の提示をお願い致します。

財政危機を迎える同窓会において、具体的にどの経費を削減できるかの案を提示して頂きたくお願い致します。

例 ・新卒業生（同窓会員）への卒業記念品の贈呈

これは必要なのか。卒業アルバムで十分ではないか。

過去は獨協ワインの引換券を配ったが、実際に獨協倶楽部まで引き換えに来た新卒業生は百人にも満たないとのことでした。獨協倶楽部閉鎖後、新卒業生への贈答品を名刺入れ等に変え全員に配っているようですが、これによってかなりの金額がかかっているように見受けられます。財政難の折この部分は財政が持ち直すまで廃止しても良いかと考えられますので、この件についての協議をお願い致します。

・理事への通信経費補助の撤廃について

現在、会長5万円、副会長3万円、理事1万円の補助費が出ているようで、これを20%減に4月から改定するということが理事会議事録にて報告されていますが、この通信補助経費を0ベースから考え直し、領収書精算方式に変更し経費として掛かった費用を領収書と領収明細書の添付により精算するという方法への変更を協議して頂きたくお願い致します。

以上、上記の件につきまして社員総会にて協議して頂きたく宜しくお願い致します。

② 社員総会協議事項のお願い

I. 同窓会財務状況シミュレーション作成のお願い

支部代表者会議資料

平成29年10/18 作成

獨協大学同窓会 の決算推移

I. 同窓会

収 支

【収入総額】(主な内訳)

(単位:千円)

	16年9月期	15年9月期	14年9月期
会 費 収 入	63,260 (うち入学時納付金 20,420)	63,370 (うち入学時納付金 20,800)	64,210 (うち入学時納付金 21,970)
受 取 利 息	244	326	472
そ の 他 収 入	144	165	592
目的積立金戻入	214	1,384	7,283
会員変動準備金戻入等	▲ 4,072	▲ 4,589	5,669
収 入 合 計	67,934	69,834	78,226

(千円未満切捨て)

【支出総額】(主な内訳)

(単位:千円)

	16年9月期	15年9月期	14年9月期
アルバム制作費	14,324 21.1%	15,171 -21.7%	15,626 -20.0%
会 報 編 集 費	9,632 14.2%	8,754 -12.5%	7,525 -9.6%
人 件 費 (業務委託費)	16,200 23.8%	16,200 -23.2%	12,780 -16.3%
支 部 活 動 費	5,902 8.7%	8,250 -11.8%	8,012 -10.3%
名 簿 管 理 費	1,254 1.8%	1,214 -1.7%	1,764 -2.3%
そ の 他 支 出	20,622 30.4%	18,392 -26.3%	23,417 -29.9%
目的積立金繰入 注1	1,000 1.5%	1,851 -2.7%	9,100 -11.6%
支 出 合 計	67,934 -100%	69,834 -100%	78,226 -100%
基 本 金 組 入	—	—	—

同窓会活動活性化積立金繰り入れ

5,000

奨学金特別会計繰り入れ

2,600

50周年事業積立金繰り入れ

1,500

目的積立金繰入 注1

9,100

会員変動準備金戻入(赤字補填)

▲ 4,072

▲ 4,589

一般社団法人 獨協大学同窓会											
予算	勘定科目	会計処理科目	Jan 20 2017								
予	計	上	額	29.9期予算	28.9期実績	27.9期実績	26.9期実績	25.9期実績比	25.9期実績	26.9期実績	25.9期実績
収入の部			66,063	63,648	63,810	60,120	-7,390	67,510	65,275	67,510	
1	会費収入	会費収入	40,350	42,840	43,290	37,500	△7,410	44,910	42,240	44,910	
2	初年度受入金	初年度受入金	20,900	20,420	20,080	21,970	10	21,960	21,970	21,960	
3	受取利息	受取利息	150	244	326	500	24	476	473	476	
4	雑収入	雑収入	150	144	114	150	△14	164	592	164	
5	50周年積立金戻し入れ	積立金戻し入れ	3,000								
6	卒アル積立金戻し入れ	積立金戻し入れ	513								
7	奨学積立金戻し入れ	積立金戻し入れ	1,000								
支出の部			71,297	67,934	69,783	67,520	-4,753	72,273	70,109	72,988	
1	業務委託費(人件費)	人件費等	16,200	16,200	16,200	12,780	180	12,600	12,780	12,600	
2	会報編集費	印刷費	2,000	2,150	1,676	1,600	88	1,512	1,226	1,512	
		郵便料	7,300	6,729	6,190	5,200	125	5,075	5,437	5,075	
		事務経費	650	618	686	800	65	735	688	735	
		予讃削減	-1,000								
		編集経費	200	135	210	150	33	117	194	117	
		計	9,150	9,632	8,762	7,750	311	7,439	7,525	7,439	
3	IT関係費	Web サイト構築費	0	108		0	△642	642	0	642	
		運用費	1,800	1,765							
		寄付金システム運用費	0	0	0				0		
		計	1,800	1,873	1,656	3,080	△994	4,074	1,740	2,358	
4	支部関係活動費	出張旅費	850	819	932	1,700	750	950	1,419	950	
		運営費	350	301	475	400	28	372	371	372	
		支部活動補助金	4,140	3,409	3,670	4,000	958	3,042	2,824	3,042	
		予讃削減	-300								
		通信運搬費	80	41	44	50	2	48	51	48	
		印刷費	1,200	1,060	1,225	1,000	78	922	828	922	
		事務経費	400	260	270	250	3	247	305	247	
		首都圏支部	200	12	340	1,200	1,093	107	2,215	107	
		計	6,920	5,902	6,956	8,600	2,912	5,688	8,013	5,688	
5	支部代表者関係費	出張旅費	1,000	1,007	940	0	△2,652	2,652	0	2,652	
		運営費	400	373	354	0	△905	905	0	905	
		予讃削減	-200								
		計	1,200	1,380	1,294	0	△3,557	3,557	0	3,557	
6	事務局関係費	事務経費	600	370	185	200	17	183	165	183	
		顧問料	520	519	558	680	13	667	494	667	
		支払手数料	300	294	305	400	9	391	371	391	
		減価償却費							12	31	
		消耗品費	120	235	117	250	5	245	90	245	
		印刷費	400	463	396	620	12	608	635	608	
		通信運搬費	400	391	385	250	4	246	272	246	
		賃借料	700	773	724	460	4	456	645	456	
		郵便料	500	477	498	600	9	591	515	591	
		会長交際費	200	184	95	500	145	355	294	355	
		カウンター料	650	648	521	650	14	636	576	636	
		旅費交通費	30	20	31	10	1	9	21	9	
		慶弔費	100	72	206	300	66	234	290	234	
		計	4,520	4,446	4,021	4,920	299	4,621	4,380	4,652	
7	名簿管理費	異動情報関係	1,200	1,112	1,072	1,400	213	1,187	0	1,187	
		会費納入関係	150	142	142	150	4	146	146	146	
		計	1,350	1,254	1,214	1,550	217	1,333	146	1,333	
8	大学学園関係費	その他の企画費	300	289	290	350	61	289	293	289	
		大学施設拡充寄付金	0	0	0	0	△4,000	4,000	5,000	4,000	
		学生生活助成金	310	305	323	350	74	276	286	276	
		計	610	594	613	700	-3,865	4,565	5,579	4,565	
9	学術支援金	学術支援金	120	120	120	120	△200	320	120	320	
10	アルバム経費	委員会経費	500	477	499	700	21	679	366	679	
		前払経費	5,000	5,000	5,000	5,000	0	5,000	5,000	5,000	
		編集経費	9,091	8,742	9,466	9,800	△401	10,201	9,700	10,201	
		機材購入費	513	105	206	1,200	△296	1,496	561	1,496	
		計	15,104	14,324	15,171	16,700	△676	17,376	15,627	17,376	
11	企画費	運営費(HCD関連)	0	0	785	0	0	0	0	0	
		印刷費	680	600	745	1,000	249	751	1,099	751	
		奨学金委員会	120	113	122	100	25	75	60	75	
		同窓会活動活性化費用	500	408	675	3,900	3,900	0	3,454	0	
		新会員記念品	1,950	3,379	4,249	1,500	△4,237	5,737	2,081	5,737	
		予讃削減	-100								
		50周年事業関連費用	3,000	1,164	0						
		計	6,150	5,664	6,576	6,500	-63	6,563	6,694	6,563	
12	役員関係費	旅費交通費	2,750	1,921	1,398	700	19	681	968	681	
		運営費	1,000	1,305	1,419	1,600	522	1,078	1,379	1,078	
		予讃削減	-375								
		保険料	650	511	536	700	△20	720	695	720	
		経費補助	2,604	1,320	1,320	1,320	△145	1,465	1,320	1,465	
		計	6,293	5,057	4,673	4,320	376	3,944	4,362	3,944	
13	機柳会運営委員会	運営費	800	488	727	500	307	193	543	193	
14	総務委員会	運営費	80								
15	特別奨学金繰り入れ	奨学金	1,000	1,000	1,800				2,600	2,400	
収支差額			△5,234	△4,286	△5,973	△7,400	△2,637	△4,763	△4,834	△5,478	

II. 同窓会財政危機の原因究明とその対策のお願い。